

## 欠損補綴治療が高齢者の食品摂取の多様性や摂取可能食品に与える影響

**The influence of prosthodontic treatment on dietary diversity and ingestible food profile in elderly outpatients with missing teeth**

○坂本和基<sup>1</sup>, 大野 彩<sup>2</sup>, 三野卓哉<sup>1</sup>, 黒崎陽子<sup>2</sup>, 下村侑司<sup>1</sup>, 大森 江<sup>3</sup>, 樋口隆晴<sup>3</sup>, 小山絵理<sup>3</sup>, 徳本佳奈<sup>1</sup>, 縄稚久美子<sup>3</sup>, 窪木拓男<sup>1</sup>

○Kazuki Sakamoto<sup>1</sup>, Aya Kimura-Ono<sup>2</sup>, Takuya Mino<sup>1</sup>, Yoko Kurosaki<sup>2</sup>, Yuji Shimomura<sup>1</sup>, Kou Oomori<sup>3</sup>, Takaharu Higuchi<sup>3</sup>, Eri Koyama<sup>3</sup>, Kana Tokumoto<sup>1</sup>, Kumiko Nawachi<sup>3</sup>, Takuo Kuboki<sup>1</sup>

<sup>1</sup>岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 インプラント再生補綴学分野

<sup>2</sup>岡山大学病院 新医療研究開発センター

<sup>3</sup>岡山大学病院 歯科・口腔インプラント科部門

<sup>1</sup>Department of Oral Rehabilitation and Regenerative Medicine, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences.

<sup>2</sup>Center for Innovative Clinical Medicine, Okayama University Hospital.

<sup>3</sup>Department of Oral Rehabilitation and Implantology, Okayama University Hospital.

【目的】 過去に可撤性床義歯(RD)またはインプラント義歯(ID)による欠損補綴治療を受けた高齢者を対象に, 治療法が食品摂取の多様性にどのような影響を与えるかを明らかにすることを目的に, 横断調査を実施した.

【方法】 2022 年 3 月から 6 月に, 岡山大学病院歯科・口腔インプラント科部門に RD または ID のメンテナンスに来院した 65 歳以上の患者の横断調査を行った. その結果, 2022 年 6 月末までに調査を完了した 115 名 (平均年齢: 76.1 歳, 男/女: 47/68 名, RD/ID: 49/66 名) が解析対象となった. 咀嚼能率評価には検査用グミゼリーを用いたスコア法を, 食品摂取の多様性評価には食品摂取多様性評価票(DVS)を用いた. RD 群と ID 群の DVS を Wilcoxon の順位と検定にて比較した. さらに, DVS を従属変数, 年齢, 性別, 治療法, 咀嚼能率スコア, 現在歯数, 機能歯数を説明変数とした重回帰分析を行った.

【結果】 年齢 (RD: 78.3 歳, ID: 74.4 歳), 機能歯数 (RD: 27.6 本, ID: 26.2 本) は RD 群が有意に高かった ( $p<0.01$ ). 一方, 咀嚼能率スコア (RD: 2.7, ID: 5.5), 現在歯数 (RD: 11.9, ID: 18.2) は ID 群が有意に高かった ( $p<0.01$ ). 性別および BMI (RD: 23.3, ID: 22.8) に有意差はなかった.

DVS は RD 群が 3.4, ID 群が 4.5 で, ID 群が有意に高かった ( $p=0.03$ ). 重回帰分析の結果, 性別 ( $p<0.01$ ,  $\beta=-0.26$ ), 治療法 ( $p=0.04$ ,  $\beta=-0.26$ ) が DVS に有意に関連する独立した因子であった.

【結論】 RD または ID による欠損補綴治療を受けた高齢者において, 女性のほうが男性よりも, また ID の方が RD よりもメンテナンス期における食品摂取の多様性が高い可能性が示唆された.